

自主臨床研究

腎臓・骨代謝研究グループ

ビタミンD欠乏あるいは低下症と診断した小児における 下肢の骨変形と血中Cr値の関係に関する研究

研究の対象	当院小児科を受診し、ビタミンD欠乏性くる病、ビタミンD欠乏または低下症と診断された患者
研究目的・方法	ビタミンD欠乏あるいは低下症と診断した小児患者さんにおける足の骨の変形と血液検査の関係について検討する。過去に撮影された足のレントゲンから骨の変形の有無を判定し、血液検査データ、生活習慣との関連性について検討する。 研究期間：研究機関の長の許可日 ～ 西暦2022年3月31日
研究に用いる試料・情報の種類	患者の性別、生年月日、身長、体重、生活習慣歴などの診療録情報、レントゲン検査結果、血液・尿検査結果
外部への試料・情報の提供	匿名化された情報が下記の研究機関に提供されます。研究機関へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当科の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	箕面市立病院 山本 威久 大阪母子医療センター 山本 勝輔

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪大学大学院医学系研究科 小児科学

窪田 拓生

吹田市山田丘2-2

06-6879-3932

研究責任者：

大阪大学大学院医学系研究科 小児科学

窪田 拓生

研究代表者：

箕面市立病院 小児科学

山本 威久